

学校はいかにして「排除的」になるのか？

～学校の中の多様性とバリア～

多様なマイノリティの子どもたちが直面する問題や生きづらさを手がかりにしながら、現在の学校文化や教育実践に潜む排除性について、多分野の専門家たちと多角的に議論する。

開催日時：
12/22(土)

◇第一部：講演◇

- 不登校を生み出す学校文化
貴戸 理恵（関西学院大学 准教授）
- ニューカマーの子どもの適応をめぐる課題
山ノ内 裕子（関西大学 教授）
- ジェンダー化するカリキュラム
内海崎 貴子（川村学園女子大学 教授）

◇第二部：ディスカッション◇

- コメント：小国喜弘（東京大学）
- パネルディスカッション：
講演者＋コメンテーター

※講演タイトルは変更になる場合があります。

時間：13：00（12:30 開場）
～ 17：00

会場：
小柴ホール



参加費無料
【要事前参加登録】
（定員180名）

【申し込み方法】 ※定員に達し次第受付終了
事前に下記URLからお申し込みください。
（QRコードからのアクセス可）
<http://www.p.u-tokyo.ac.jp/cbfe/activity/event.php>

